

「坂井市×品川区 連携協定事業」

**坂井市のお米を
品川区の小学校・中学校・義務教育学校に提供します！
—坂井市産新米を給食の献立に—**

連携協定都市である品川区の区立小学校・中学校・義務教育学校へパイプラインの水で育てられた坂井市産の新米コシヒカリ（特別栽培米）を提供し、給食の献立として味わっていただきます。また、お米の授業を受けている 5 年生を対象に、生産農家が小学校に出向き、お米の生育過程や品種による特徴や違いについて語ってもらうことで、農業への理解促進を図るとともに、同じ白米でも品種によって味に違いがあることを学ぶ機会を設けます。これらの取り組みを通して、品川区と坂井市の交流促進と食の魅力発信、認知度向上、シビックプライドの醸成をめざします。取材のご希望がございましたら、下記までご連絡ください。

記

**【対 象 校】 品川区立小学校及び中学校、義務教育学校
(小学校 31 校、中学校 9 校、義務教育学校 6 校 全 46 校)**

【内 容】 ①給食に坂井市産の新米コシヒカリ（特別栽培米）の提供

(対 象) 品川区立小中学校および義務教育学校の教職員を含む全校児童生徒
(提供期間) 令和 7 年 10 月 16 日 (木) 小学校へ提供
令和 7 年 10 月 23 日 (木) 中学校・義務教育学校へ提供
提供され次第、随時使用 (小学校・中学校・義務教育学校に 1 回ずつ)

②清水台小学校及および鮫浜小学校でのお米の授業

(実 施 日) 令和 7 年 10 月 23 日 (木)
清水台小学…11:30～12:15 (授業) →12:15～12:55 (給食)
鮫浜小学校…14:15～15:00 (授業)
(対 象) 清水台小学校…5 年生 36 名
鮫浜小学校…5 年生 89 名
(授業内容) ・坂井市の紹介、パイプラインについて (市職員: 15 分)
・お米の生育過程、品種紹介など (生産者(田中農園株式会社): 20 分)
・質疑応答 (10 分)
※生産者が学校訪問します

(裏面に続く)

◎ パイプラインの水で作られたお米

2016 年 4 月に全面通水となった地下パイプラインは、水温が一定に保たれ、農作物の高温被害や田畑の塩害を防ぐ効果があり、きれいで冷たい水を 24 時間安定して供給することができます。坂井市のお米は、このパイプラインで届けられる九頭竜川のきれいで冷たい水で育てられています。

◎ 新米のコシヒカリ

コシヒカリは福井県坂井市出身の石墨慶一郎氏が開発し、粘り気・甘みが強く、香り、つやともに素晴らしい美味しさを誇ります。

＜本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先＞

福井県 坂井市役所 産業政策部農業振興課 担当：近藤

tel: 0776-50-3150 / fax: 0776-68-0440

Email: noushin@city.fukui-sakai.lg.jp